

## 「里山整備研修 マイタケ原木栽培研修」 ～天然マイタケに匹敵する原木マイタケの作り方を学ぶ～

### ■現状の課題

里山の整備が進まず、生物多様性などの公益的機能が発揮されていません。その背景には、里山が生み出す価値のうち、現金収入に結びつく利用法が限られていることがあげられます。

### ■マイタケ原木栽培の意義

スーパーなどで売られているマイタケは、おがくす等で菌床栽培されたものがほとんどですが、原木栽培されたマイタケは、味や歯ごたえ、香りなどが天然マイタケと比べても、勝るとも劣りません。

この研修では、ドラム缶など簡単に入手できる道具を使ったマイタケの原木栽培の手法を学び、里山伐採木の有効利用を考えます。



1. 日 時 平成24年2月15日(水) 10:15 ~ 15:30

2. 実施場所 岐阜県立森林文化アカデミー森の情報センター

3. 予定日程

2月15日(水)

時 間	内 容 等	実 施 場 所
10:00~	受付(森林文化アカデミー森の情報センター)	森の情報センター
10:15~	開講、オリエンテーション	
10:30~	講義「マイタケの原木栽培の方法」	
11:15~	実習「滅菌原木の釜からの取り出し、袋詰め」	屋外
12:30~	昼食	
13:30~	実習「マイタケ種菌接種」	森の情報センター
15:00~	質疑応答・アンケート	
15:30	閉講予定	

※時間帯については変更する場合があります。

4. 講師

津田 格(県立森林文化アカデミー教員)

【参照】[http://www.forest.ac.jp/Academy\\_kyouin.htm](http://www.forest.ac.jp/Academy_kyouin.htm)

5. 費用 無料

※主催者側では傷害保険には加入しませんので、個人の責任において傷害保険に加入願います。(職務として研修を受講される方で労災保険等に加入されている方はその限りではありません。)

6. 定員 10名 (申込多数の場合には抽選となります。参加の可否について2月2日ころにFAXでお知らせします。FAXが無い方へは郵送します。)

7. 対象者 里山整備関連のNPO・個人

8. 申込 別紙(又は裏面)の様式により、郵送、FAX、e-mailのいずれかの方法でお申し込みください。

9. 持物 筆記用具、メモ帳、昼食弁当、飲み物、手拭き汗拭き用タオル、軍手

10. 服装 作業服(長袖・長ズボン)、運動靴、防寒着

申し込み期限:平成24年2月1日(水) 16:00必着

問い合わせ先 ぎふ森林づくりサポートセンター  
〒501-3714 美濃市曾代88番地  
岐阜県立森林文化アカデミー 森の情報センター内  
電 話 0575-31-2122  
F A X 0575-31-2124

## あて先：ぎふ森林づくりサポートセンター

申 込 先	F A Xの場合	0575-31-2124
	郵送の場合	〒501-3714 美濃市曾代88番地 岐阜県立森林文化アカデミー 森の情報センター内
	Eメールの場合	info@gifu-mori.org

### 「里山整備研修～マイタケ原木栽培研修」受講申込書 平成24年2月15日（水）開催

所属	◎ 名 称	
	◎ 住 所	
	◎ T E L	
	◎ F A X	
	Eメール	
参加者 連絡先	◎ 氏 名	
	住 所	
	◎ T E L	(当日連絡がつく番号をご記入ください)
	F A X	
	携帯TEL	
	Eメール	

※◎印の項目については必ず記入してください。その他については差し支えない範囲でご記入ください。

※保険加入について（該当する欄の□にチェックをお願いします。）

- 私は労災保険に加入し、本研修には業務として参加します。  
 私は個人で傷害保険に加入します。